

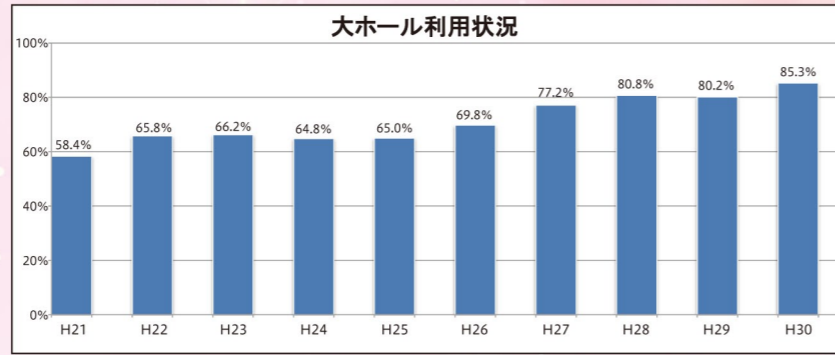
# プリズムホールの実績

## プリズムホール主要施設(大ホール・小ホール)の利用状況(H21~H30)

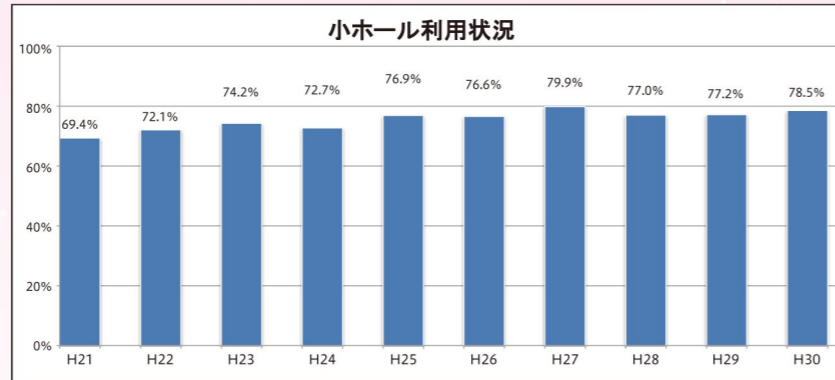
プリズムホールは、駅前で交通至便、周りに商業施設という立地の良さがあります。大ホール(1440席)、小ホール(390席)は多目的用で、舞台設備は充実し、どんな公演が来ても対応できる点も強みです。市内外を問わず利用され、全国的に見ても非常に稼働率・リピート率が高いことも特色です。

プリズムホール主要施設の利用状況(施設利用率 大・小)  
H21~H30

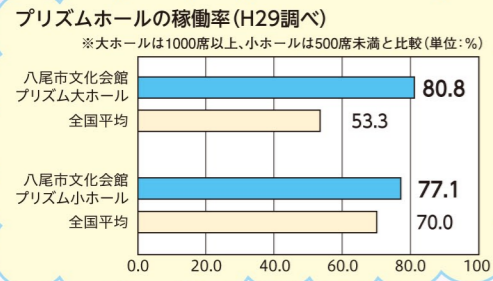
年度	大ホール		小ホール	
	利用日数	開館日数	利用日数	開館日数
平成21年度	181	58.4%	215	69.4%
平成22年度	204	65.8%	222	72.1%
平成23年度	190	66.2%	216	74.2%
平成24年度	201	64.8%	200	72.7%
平成25年度	130	65.0%	153	76.9%
平成26年度	196	69.8%	222	76.6%
平成27年度	206	77.2%	226	79.9%
平成28年度	227	80.8%	221	77.0%
平成29年度	223	80.2%	223	77.2%
平成30年度	238	85.3%	223	78.5%



S63年度~H20年度:平均稼働率58.1% H21年度~H30年度:平均稼働率71.2% **13.1%のUP率**

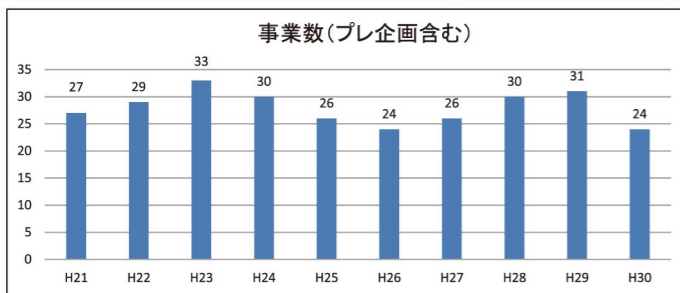


S63年度~H20年度:合計稼働率73.7% H21年度~H30年度:合計稼働率75.3% **1.6%のUP率**

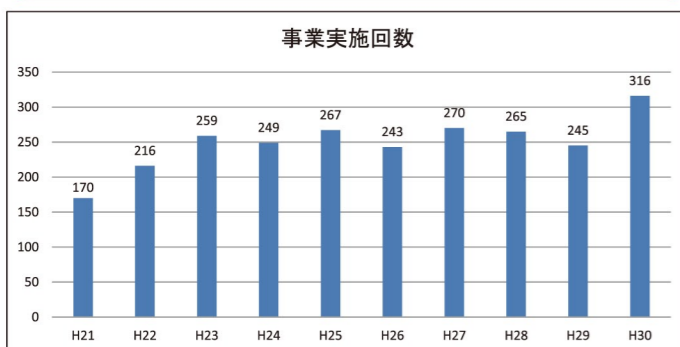


※稼働率:それぞれのホールの稼働した日数/年間の開館日

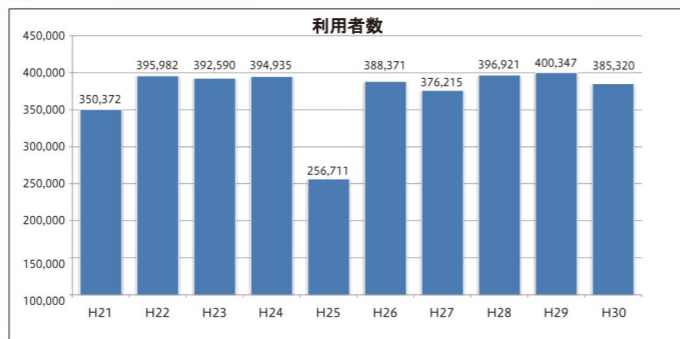
## プリズムホールの事業数(H21~H30)



## プリズムホールの事業実施回数(H21~H30)



## プリズムホールの利用者数(H21~H30)



※H25年度は、11月18日より翌年3月31日まで熱源改修工事により全館休館となっている。

## 採択、受賞などの実績

- 地域創造大賞(H29)
- 音響家が選ぶ優良ホール100選
- 大阪舞台芸術奨励賞(H14)
- 優れた劇場・音楽堂等からの創造発信事業(H22~H24)
- 劇場・音楽堂等活性化事業(H25~H29)
- 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(H30~)
- 大阪府輝け!子どもパフォーマー事業採択(H25~)
- 大阪府芸術文化振興補助金採択(H26~)
- 地域創造公共ホール現代ダンス活性化事業採択(H28~H30)

今後も、八尾市文化会館は市内唯一の芸術文化の拠点施設として、八尾市と歩みをそろえ、ジャンルや年齢・性別に偏ることなくできる限り全方位的な舞台芸術を提供します。そのためプリズムホールの使命・目的がブレないように「8つの目的事業」を設定します。

## ◆◆◆ 人生がかがやく8つの目的事業 ◆◆◆



### ◆劇場の真価を発揮することで人生がかがやく

- |             |              |  |
|-------------|--------------|--|
| 1 豊かな鑑賞促進事業 | ①素敵に鑑賞、人生に彩り | 楽しく、素敵な作品を観て味わうことで、多様な価値観や美的センスを刺激し、人生に豊かな彩りを添えます。 |
|             | ②味わい鑑賞、人生に深み | 古典的、革新的な作品等を観て味わうことで、理解を促し、人生に豊かな深みをもたらします。        |
| 2 市民活躍支援事業  | ①市民はつらつ、想い実現 | 企画や表現活動の応援をしたり、機会を提供したりすることで、誰もがはつらつとする社会につなげます。   |
| 3 アート人材養成事業 | ①アート次世代養成    | 芸術の次世代を担う専門的な人材を育てます。                              |
|             | ②アート大好き養成    | 専門家でなくとも、いつも心に芸術があることで元気に生きていく人材を育てます。             |
| 4 アート普及啓発事業 | ①広がれアートの力    | 芸術が持つさまざまな力を体験する場やきっかけをつくり、広めていきます。                |

### ◆社会課題を解決することで人生がかがやく

- |                  |                 |   |
|------------------|-----------------|---|
| 5 子どもの健やかな育ち促進事業 | ①芸術との出会い、多彩な力   | 芸術に出会い体験することで、子どもの豊かな感性と創造性を育みます。また自己実現できる多彩な力を育てます。          |
|                  | ②じぶん表現、じぶん肯定    | 素直に自分を表現する力や、人と関わる力、人の気持ちを思いやる力を育て、自己肯定感と社会性を育みます。            |
| 6 人生の豊かな関わり支援事業  | ①芸術との関わり、豊かな関わり | 生き辛さ、孤独を感じる人、助けを必要とする人に、芸術との体験を通して心通じ合える機会と前向きな心を取り戻す手助けをします。 |
|                  | ②誰もが鑑賞、誰もが感動    | 誰もが芸術に触れ合う機会を確保し、感動や心洗われる機会をつくります。                            |

### ◆シビック・プライドを醸成することで人生がかがやく

- |               |             |  |
|---------------|-------------|--|
| 7 地元の魅力未来発信事業 | ①地元の歴史や魅力発信 | 地元にある歴史や魅力を生かし紹介・発信することで、みんなが八尾っていいなと思う気持ちを育てます。   |
|               | ②地元の魅力創造発信  | 地元ならではの素敵な芸術を創造・発信することで、広く八尾っていいなと思われる地域ブランドを育てます。 |

### ◆かがやくために芸術文化活動を支える

- |               |           |  |
|---------------|-----------|--|
| 8 芸術文化の基盤整備事業 | ①アートの基盤整備 | 地域に密着した芸術活動を推進するために、ハード・ソフト両面で環境を整えます。 |
|---------------|-----------|--|

## 革新し続ける劇場へ

プリズムホールが開館し、そして同時に当事業団が運営して30年が経ちました。本誌はそのうち平成21年度~平成30年度までに焦点を当てて製作をしました。この10年間をとってみても、社会は大きく変化し、それと同時に会館活動も様々な内容に変化してきました。プリズムホールのミッションをみても、ミッションを持たないミッション不在時代、何かしらの役割を掲げる必要を感じ、市の設置条例や芸術の振興計画などの例規類から文言を借りたミッション模索時代、そして、劇場自らが社会に果たすべき役割を明確化し、その実現のために事業を行う姿勢を明らかにした、現在の新ミッション時代へと移り変わってきました。

ちょうど令和から始まる新ミッション時代においても、ミッションと会館活動との整合性を高め、よりシャープな目的を持ったものへと変化し続けています。それは指定管理料という税金がもたなくなった資金を用い、公共性を発揮した事業としてふさわしいかどうかを、劇場自らが明確にし、社会への役立ちを明らかにすべきと考えるからです。

公共劇場とは芸術文化の多様な価値を発揮して、社会に貢献し続ける存在です。そのことを肝に銘じ、プリズムホールはこれからの40年、50年、100年に向けて、革新し続け、みなさんの人生がかがやく場であり続けます。

八尾市文化会館プリズムホール館長 大久保 充代

### 編集後記

平成23年度、24年度に実施したプリズムホール初のプロデュース演劇作品「種をまく人」は小さな女の子がまた種がきっかけとなり、まちの人たちを結びつけるというストーリーでした。プリズムホールは「種をまく人」であり続けました。様々な事業を通して、市民の皆さんとつながり、市民の皆さんのご協力のおかげで10年間さまざまな事業を実施し進化する事が出来ました。その進化の証がこの記念誌です。記念誌を読んでプリズムホールを好きになっていただきたい、そんな願いを込めて作成しました。(中神)



コロナウイルスで突然臨時休館になったり、公演が延期・中止になったり、お問合せで電話の呼び鈴が大合唱したり、予測不能な状況の中、この記念誌は出来上がりました。大変ではありましたが、プリズムホールの建設前から今に至るまでの歴史を振り返るのはとても「エモい」体験でした。特にこの10年間は時代に揉まれながら進化してきた10年間だったと思います。この10年を余すことなく次の10年に紡いでいきたいです。(諏訪)

